



防災の日・防災週間

9月1日は 防災の日

防災の日は、大正12年（1923年）9月1日に発生した「関東大震災」に由来しています。また立春から数えて210日目の日をこの時期は、台風が襲来し、稲作などが被害を受けやすい厄日とされていました。

災害についての認識を深め、これに対処する心構えを準備する、毎年9月1日の防災の日を中心とし、8月30日から9月5日までを防災週間として、防災訓練などの国民活動が行われています。



近年では集中豪雨や地震などの自然災害が多く、いつ私達が災害に巻き込まれるか予想が付きません。更に現在、新型コロナウイルス感染症の影響で、避難所でも感染症対策や3密を避けるなどの「新しい日常」があらゆる場面で求められています。



家族と話し合おう

この時期に見直そう！



各災害の備え
首相官邸 HP より



災害に対する備え
首相官邸 HP より



防災チェック
首相官邸 HP より

災害時に設置された避難所へサーバーとボトルを提供



2021年8月の豪雨災害で
アール物流様が提供



2020年7月に発生した
九州南部豪雨災害では
オカモト様が提供



ウォーターネットでは災害時 より早くお水を届けられるよう 災害協定を締結しています



water*netクローバープロジェクト

ウォーターネットはSDGs実現の為にクローバープロジェクトを推進しています

